



12月号

月信



国際ロータリー第2560地区 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2560



洲崎義郎氏像 (1919年 835×645)

中村 彝と洲崎義郎

中村 彝の初めての個展は大正9年 柏崎にて開かれました!!

明治20年(1887)水戸市で生まれ37歳で世を去った中村彝は20年間、肺結核と闘いながら絵を描き続けました。彼の最高傑作といわれる、白系ロシアの盲目の詩人「エロシェンコ氏の像」(国の重要文化財・東京国立近代美術館蔵)をご存知の方もいらっしゃると思いますが、その中村彝の友人で最大の援助者が柏崎市の洲崎義郎氏で、柏崎市長も勤めた人でした。この絵は洲崎氏の若い時の肖像画で、県立近代美術館(長岡市)が所蔵しています。

CONTENTS

- ガバナー・メッセージ ガバナー 植木 康之
- 第1分区IM報告 瀬賀 秀雄
- 第6分区IM報告 粉川 正明
- 防災セミナー 田中 哲雄
- 10月の出席表

発行日：2009年12月1日

発行者：国際ロータリー第2560地区 2009～2010年度植木ガバナー 地区幹事 宮田 康雄

ガバナー事務所 〒945-0051 新潟県柏崎市東本町1-2-16 モーリエ2 5F

TEL 0257-21-6065 FAX 0257-21-6066 E-mail ueki@rid2560niigata.jp

月信 第六号

「家族月間に向けて」

一人と人をつなぐもの—



国際ロータリー

第2560地区 2009-2010年度

ガバナー

植木 康之

人と人とを繋ぐものは、心と心ではないでしょうか。そして心の中の思いや気持ちを伝えるには、言葉や表情そして身振り・手振りがあるのです。しかし、日常声を掛け損なったり、ちょっとした挨拶が出来なかったと言う事がしばしば起こります。

それはなぜかと言うと、自分の心の中の思いが、少しばかり弱かったという事なのではないでしょうか。何かを伝えたいという強い思いが強いほど、より良く伝わって行き、人の心を大きく動かすものなのです。例えば美しいものを美しいと思い、美味しいものを美味しいと感じる。この事をもつと言葉に出してみてもどうでしょうか。

私達の生活の中には、楽しい事、嬉しい事、ありがたい事、そういった事がいっぱい有るはずですが、でもそうした事にあまり目を向けずに、心配ごとや悩みごとについつい目を向けてしまいがちな私達です。心の中の暗い部分よりも、明るい部分にもっともっと光を当てる必要が有ります。

本当に大切な事は、目に見えないそういう心の思い、人を喜ばせたり、安心させたり、なごませるようなプラスの思いを強める事であり、そしてそれを素直に表現して行く事だと思います。人から何かをしてもらって嬉しかったり、ありがたかった事が有ったら、今度は自分がそれを他人にしてあげてはどうでしょうか。ほんのちょっぴり勇気を出して、前向きに第一歩を踏み出してみてください。喜びや楽しみを感じた自分の気持ちに気づき、他の人にもこのような気持ちを味わってもらいたいと思った瞬間に、今までの生活とは異なった新しい人生が始まったように感じます。この気持ちを大切にすればするほど、より良く伝えようとの気持ちが強まり、私達の言葉遣いや表情が次第に豊かになって来るのです。

私達の人生は私達自身の手にはゆだねられていると言えます。それは私達自身の心の中に有るプラスの気持ち、プラスの思いを強める事なのです。そして出来るところから心の中に有る感謝と喜びの気持ちを少しずつ伝えていくのです。私たち一人ひとりがより良い日常生活を送って行けるようになったなら、それがこれまでお世話になった人達に対する、最高の感謝の表れになるのではないのでしょうか。私たちは知らず知らずのうちに、自分中心に物事を見てしまいがちです。自分が思っているような事は誰もみんな同じように感じているものなんだ、と言う事を何時も念頭において、感謝と喜びの気持ちをもっと素直に伝えていければと思います。私たちの人生は心の表現の連続と言えます。どういう日々を送るか、どういう生き方をして行くか、その選択はあなた次第と言えるのではないのでしょうか。

2009-10 年度国際ロータリー第2560地区 第1分区IM開催報告

— IM を終えて —

第1分区 AG 瀬賀秀雄

開催日 : 9月12日(土)

9時30分～15:10

会場 : 夕映の宿 汐美荘

第1分区9クラブのロータリアンが一堂に会した「2009-2010年度 Intercity Meeting」は、9月12日、笑顔と熱気の溢れる中、村上市長・大滝平正様、パストガバナー・吉田昭平様をご来賓にお迎えして盛大に開催されました。今年のIMは、華やかなセレモニーや記念講演を省き、「ロータリアンの為のIM」を主眼に、アルコールを交えながら「語ろうよ、ロータリーの心と原点を」をテーマに、思う存分に議論をし、友好を深めてもらおうと企画致しました。9グループに分かれてのグループ討議では、今まさに各クラブが直面している様々な問題点が卓上に出され、お互いに現状を報告しながら、それぞれのクラブの取り組み方から自クラブの解決策を模索する姿が大変印象的でした。また、昼食時は、アルコールも用意しての「バイキング昼食」にしたところ、すべてのロータリアンからは「弁当でなく、温かい料理が食べられて本当に良かった」とお褒めの言葉を頂きました。昼食の合間には昔懐かしい「歌声喫茶」も開店して、和やかで賑やかなランチタイムとなりました。そして、各グループリーダーによる討議内容の発表の後、吉田パストガバナー様より総評を賜り、午後3時半、無事終了致しました。第1分区すべてのロータリアンと、ホストクラブ・村上岩船ロータリークラブの仲間に心から感謝申し上げます。有難う御座いました。



2009-10 年度国際ロータリー第2560地区 第6分区IM開催報告

第6分区 AG 粉川 正明

開催日時： 9月27日(日)

午後1時30～6時20分

会 場： ニュー・グリーンピア津南

ホ ス ト： 津南ロータリークラブ

秋の好天気にも恵まれた中、ゼネラルリーダーとして地区研修リーダー 渡辺敏彦パストガバナーをお迎えし、第6分区 IM を開催した。おかげさまで、分区内6クラブから110名程の参加者を得て盛大に開催することが出来ました。

型通りの開会式の後、渡辺パストガバナーから「ロータリーと私」という演題で基調講演をいただきました。

ロータリー活動の社会的な意義、ロータリアンとしてのいろいろな体験等、貴重なお話を伺うことが出来、大変感銘深いものがありました。

その後はフォーラムです。各クラブ会長さんから御登壇いただき、コーディネーターを努めた私の進行のもと、あらかじめお送りしていた幾つかの質問事項に順次答えていただき、最後の10数分間はフロアと各会長さんとの質疑応答という形式で実施しました。

その質問事項の内容は、・楽しく有意義な例会になるよう工夫していることがあったら教えてください。・努力し、誇りにしているような継続している奉仕活動がありますか。・クラブ運営上、現在の悩み 或いは逆に自慢出来るようなことがありますか。等々でした。

開会式を済ませた後は、お待ちかねの懇親交流会です。

まずは若き女性6人に依る元気いっぱいの「栄太鼓」の演奏で幕開けです。

後はニューグリーンピアさんの心づくしの豊富な御馳走と、津南が誇る地酒に舌づつみを打ちながらの交流も賑やかに進み、前日あった親善ゴルフ大会の表彰式をはさみ、あつという間の1時間半でした。



RID2560 2009-2010 年度防災セミナー

国際ロータリー第2560地区
社会奉仕委員長 田中哲雄（長岡東 R.C）

10月3日（土）、新潟国体真っ盛りの中、ご多忙中にも拘わらず37名の方からご出席頂き誠に有難う御座いました。

平成16年10月23日、甚大な被害をもたらした中越地震、全国に其の名を知られた山古志の地に、平成19年に建設された、「中越震災復興支援拠点施設」、通称「ロータリーハウス」で開催致しました。

あれから早くも5年、「禍を転じて……」というには、余りにも大きな「禍」でした。しかし、私達はこの地震から実に多くのことを学び教訓とした事もまた事実です。

今回のセミナーの講師には、都市防災・地域防災の権威であられ、また、阪神淡路大震災では、その原因究明に多大な功績を残された、長岡造形大学教授・復興支援センター長の平井邦彦先生からご指導を頂きました。午前中は復興された山古志地内を平井先生からご案内していただきました。

甚大な被害をもたらした爪あとも至る所にその面影を残していました。しかし、日本の素晴らしい土木技術も目の当たりにも見ることが出来ました。1時間の旧山古志村地内の視察でありましたが、複雑な思いもありましたが大変感動しました。

「災害は忘れた頃にやってくる」と申しますが、最近是世界中の至る所で頻繁に発生しております。「備えあれば憂いなし」であります。私達ロータリアン個人として、また、クラブや地域のグループで、どのような防災体制が出来るか常日頃から危機意識を持つことが大切ではないでしょうか。

午後からは、「地域災害・ロータリーで出来ること」をテーマとして、四グループに分かれて、自然災害（台風・水害・地震・豪雪など）の経験を踏まえ、近年益々多発する様々な災害に備えロータリーとして、組織を生かした活動するにはどんな方法が良いか。

1. 平時の心構えと組織のあり方
2. 災害発生直後の対応
3. 発生1週間後以降のあり方

の三点の視点から討論をして頂き、グループリーダーから発表して頂きました。大変活発にしかも有意義な防災セミナーでありました。（参考に各班が纏め発表されたものを添付します）ご協力大変有難う御座いました。



防災セミナー 班別討論 テーマ「地域災害・ロータリーで出来ること」

平時の心構えと組織のあり方

- ☆ 【一班】・クラブ内で緊急時の防災組織を作成しておく
 - ・全国又は地区のロータリーで緊急災害に於ける対応連絡の組織化をする
 - ・防災支援システムのプログラム化 ・連絡網メールアドレスを作成しておく
 - ・クラブとして防災訓練をしてみる ・災害対応の為の委員会を作る
 - ・過去の災害時の例を普段から研究して調査しておく
- ☆ 【二班】・災害について常に身近な家庭、近所、職場等で準備態勢、行動のマニュアルの作成 ・クラブの連絡網を作成 ・地区、家族、会社で避難場所、持ち出し物、お互いの安否の確認方法、移動手段の方法
- ☆ 【三班】・過去の災害を列挙して傾向を検討 ・ロータリーとしての支援メニューを作成し行政との役割分担を確認しておく ・今回のようなセミナーは必要
 - ・会員の職業分類により支援分野の担当する分野を確立しておく ・各ロータリー及び地区、2560地区で様々な団体と連携体制を確立しておく
- ☆ 【四班】・会員同士の連絡網の確立、携帯電話の番号登録 ・防災グッズの用意
 - ・防災時の非難場所を確認しておく ・防災セミナーを市民と共に開催する
 - ・平時にロータリーの財政に応じた地域への応援を物心両面から話し合うこと
 - ・全国及びロータリー全国地区レベルでロータリー災害マニュアルを作成する

1. 災害発生直後の対応

- ☆ 【一班】・クラブメンバー無事の確認 ・他団体と協議の上やれる支援活動をやる
 - ・組織力を生かした情報の収集 ・支援物資の検討
- ☆ 【二班】・食、水の援助 ・怪我人を先ず助ける ・懐中電灯を用意してあげる
 - ・どれ位の災害の規模か確認する ・火の始末 ・家族、社員、安否の確認
- ☆ 【三班】・支援物資の手配と直送 ・何をどれだけ変な物は送らない「ロータリー災害マニュアル・ネットワーク」による ・対策本部の立ち上げ ・状況の把握、活動力の優先順位を決めて行動に移す ・全国更に全世界のロータリーに対して状況を報告 ・第一は身の回り、家族、地域への対応
- ☆ 【四班】・情報の収集 ・行政の指導にもとづき指示を仰ぐ ・医師団との連携
 - ・建設業としてパトロール調査 ・衛生管理と消毒薬等の準備 ・我が事の心配終了後直ちに社員、親族の連絡を取り合う

2. 発生1週間後以降の支援のあり方

- ☆ 【一班】・行政と連携し活動がダブらないよう調整する ・生活物資の支援呼びかけと提供 ・対策本部を設置し組織を確立する事 ・心のケア
- ☆ 【二班】・支援チームで必要物資の目録を作成し準備に入る ・災害本部へロータリーを通し支援する ・水、食糧品等困っている事がないか、それをクラブに報告 ・仮設住宅を作る ・義捐金をする
- ☆ 【三班】・災害対策本部の設置 ・行政と相談後ロータリーの支援を決める
 - ・どんな支援が必要か検討 ・生活へ復帰準備・仮設住宅・食糧・衣類・医療相談
- ☆ 【四班】・行政との連絡し活動への協力 ・自分の職業を通じ何が支援出来るか検討
 - ・健康管理、二次災害への準備 ・義捐金、支援物資の調達とその送付

新 会 員 紹 介

期間中に、事務局へご連絡戴いた会員様は、次の方々です。(順不同)

所属RC	入会日	氏名	職業
中条胎内RC	2009.10.2	高橋 猪志雄 (有)コウシン工業	取締役
中条胎内RC	2009.10.3	齋藤 かずみ	ミュージックラウンジ花恋 代表
新潟RC	2009.10.20	峰村 政宏	(株)新潟博報堂 代表取締役社長
燕RC	2009.10.22	高橋 忠	燕商エデザイン社 代表
三条北RC	2009.10.20	菊池 弘之	榎谷小路法律特許事務所 弁護士
三条北RC	2009.11.17	佐藤 秀一	新宝フーズ株式会社 代表取締役
高田RC	2009.10.2	久保田 健	久保田建設(株) 取締役
高田東RC	2009.10.1	戸北 凱惟	上越教育大学 理事

新 会 員 お 写 真



高橋 猪志雄



齋藤 かずみ



峰村 政宏



高橋 忠



菊池 弘之



佐藤 秀一



久保田 健



戸北 凱惟

2009年12月主要行事予定

家 族 月 間		
5日(土)	米山奨学生学友会総会	ホテルオークラ新潟
13日(日)	第3回地区諮問委員会 兼 東山 GE渡米壮行会	岬館
19日(土)	東山年度第1回地区運営会議	宇喜世

訃報会員

期間中に、事務局へご連絡戴いた会員物故者は、次の方々です。故人のご冥福をお祈りいたします。
(*敬称は省略いたします。)

所属クラブ: 分水RC	
ご訃報日: 2009.11.10	
氏名: 白倉和男	
職業: (有)白倉製作所	
経歴: 01~02年度会長	

所属クラブ: 津南RC	
ご訃報日: 2009.11.12	
氏名: 桑原宗一郎	
職業: (株)桑原工務店代表取締役会長	
経歴: 93~94年度会長/01~02地区拡大委員	

地区ロータリーの友委員からのお願い

「ロータリーの友」編集の取材情報収集にご協力ください!

ロータリーの友では、各クラブの活動紹介(ロータリーアットワークなど)や俳壇・歌壇・柳壇などへの投稿は従来と変わらずにお願いをしながら、それらに加えて新たに、様々なテーマに沿った編集部の独自取材による特集記事を募集しております。

テーマ等、詳しくはホームページ【事務局お知らせ】をご覧ください。

ホームページ事務局お知らせページURL

<http://www.rid2560niigata.jp/organizer/index/?page=3#item588>

また、全国のクラブから情報が寄せられるため、お送り頂いた情報が、全て即時に採用されるということは残念ながらお約束できませんが、願うテーマが多岐にわたっているため、新たな切り口で違うテーマの特集に組み入れたり、来年度以降の特集として生かされる場合もあります。皆様の情報をお待ちしております!

第2560地区 2009-10年度 10月末時点出席報告

R	C	例会数	出席率	会 員 数			
				7月1日 現在	10月末 日 現 在	女性	増減
第1分区(9クラブ)			86.92	327	335	22	8
1	新発田	3	100.00	78	78	0	0
2	村上	4	83.07	33	35	6	2
3	水原	3	89.40	24	24	0	0
4	中条	4	88.57	34	35	2	1
5	新発田城南	5	95.26	43	44	4	1
6	豊栄	4	91.00	24	24	3	0
7	新発田中央	3	86.36	43	44	1	1
8	中条胎内	4	84.82	25	28	3	3
9	村上岩船	3	63.77	23	23	3	0
第2分区(9クラブ)			87.71	398	407	18	9
10	新潟	4	91.93	78	84	0	6
11	新潟東	4	95.41	54	54	0	0
12	新潟南	4	83.12	72	71	0	-1
13	佐渡	4	78.00	14	14	0	0
14	新潟西	5	86.59	29	32	0	3
15	佐渡南	4	98.87	44	44	5	0
16	新潟北	3	81.58	38	38	0	0
17	新潟中央	4	80.36	28	28	2	0
18	新潟万代	3	93.49	41	42	11	1
第3分区(6クラブ)			74.51	162	164	8	2
19	新津	4	75.97	25	26	1	1
20	村松	3	79.17	8	8	0	0
21	五泉	5	70.70	27	28	3	1
22	白根	5	82.96	54	54	1	0
23	新津中央	4	81.95	36	36	2	0
24	阿賀野川ライン	4	56.30	12	12	1	0
第4分区(11クラブ)			80.23	402	405	23	3
25	三条	4	78.44	55	55	0	0
26	燕	5	64.05	29	32	1	3
27	加茂	5	84.24	36	37	5	1
28	三条南	3	91.16	54	54	0	0
29	分水	4	93.38	36	34	2	-2
30	見附	5	75.00	17	18	0	1
31	吉田	5	86.00	41	41	5	0
32	三条北	4	74.42	67	69	4	2
33	巻	4	75.00	18	15	0	-3
34	田上あじさい	4	75.00	8	8	2	0
35	三条東	3	85.83	41	42	4	1

R	C	例会数	出席率	会 員 数			
				7月1日 現在	10月末 日 現 在	女性	増減
第5分区(7クラブ)			88.58	322	325	25	3
36	長岡	4	86.63	42	44	2	2
37	柏崎	4	100.00	46	46	0	0
38	長岡東	4	88.12	74	74	6	0
39	柏崎東	3	98.58	47	47	2	0
40	栃尾	4	70.24	20	20	0	0
41	長岡西	4	80.95	47	48	4	1
42	柏崎中央	4	95.56	46	46	11	0
第6分区(6クラブ)			85.45	150	153	8	3
43	十日町	4	97.41	27	29	0	2
44	小千谷	3	75.90	35	37	4	2
45	雪国魚沼	4	80.00	23	23	2	0
46	十日町北	4	99.00	26	24	1	-2
47	津南	3	89.40	24	25	1	1
48	越後魚沼	4	71.00	15	15	0	0
第7分区(9クラブ)			87.13	331	348	17	17
49	高田	5	100.00	75	79	0	4
50	直江津	4	84.13	51	51	3	0
51	新井	4	81.40	37	40	2	3
52	糸魚川	5	79.40	33	33	0	0
53	妙高高原	5	82.22	7	9	0	2
54	高田東	3	85.37	40	41	2	1
55	糸魚川中央	5	87.06	36	39	0	3
56	頸北	3	100.00	16	16	1	0
57	越後春日山	5	84.61	36	40	9	4

クラブ数	57
7月1日現在会員数	2,092
10月末日 現在会員数	2,137
女性会員数	121
純増減会員数	45
当月平均出席率	84.53